

近未来の 資源循環社会 の展望

2030年の戦略的都市鉱山構築に向けて

平成29年

9月8日[金]

参加費
無料

会場 機械振興会館ホール(地下2階)
東京都港区芝公園3-5-8

13:00-17:25(受付12:30~)

主催：国立研究開発法人 産業技術総合研究所

共催：SUREコンソーシアム, 産業技術連携推進会議 環境・エネルギー部会

後援：(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO),

(一社)産業環境管理協会, (一社)資源・素材学会, (一社)新金属協会,

(一社)日本アルミニウム協会, (一社)日本産業機械工業会,

(一社)日本粉体工業技術協会, (一社)廃棄物資源循環学会, 環境資源工学会

協賛：(公社)化学工学会

開催趣旨

直近の社会情勢に鑑みれば、数年前の金属価格急騰は去りましたが、資源ナショナリズムの台頭、欧州のRE、CE政策など、世界では中・長期の戦略的活動が益々本格化しようとしています。海外の天然金属資源に強く依存する我が国では、今後も戦略的な金属の供給不安を抱えている点に変わりなく、世界に先駆けて、独自の資源循環・都市鉱山開発ビジョンを構築することが急務となっております。産業技術総合研究所では、戦略的都市鉱山研究拠点、SUREコンソーシアムの設立など、次世代資源循環に資する技術開発を官民連携で推進して参りました。本講演会では、資源循環社会構築に向けた有識者の方々に特別講演を頂くとともに、産業技術総合研究所を中心に実施して参りましたNEDOエネルギー・環境新技術先導プログラム「動静脈産業連携による循環制御型資源再生技術」の研究成果について発表いたします。

参加要項

定員：200名 (定員になり次第締切)

参加申し込み：下記のHPからお申込みください。

URL: <https://unit.aist.go.jp/emri/index.html>

問い合わせ先：

産業技術総合研究所 環境管理研究部門 研究発表会事務局

E-mail: emri-2017touroku-ml@aist.go.jp

会場の問い合わせ先：

機械振興会館 電話03-3434-8216~7

URL: <http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/index.html>



プログラム

13:00-13:05 開会の辞 理事/エネルギー・環境領域 領域長 小林 哲彦

13:05-13:40 特別講演 **メタルリサイクル分野の現状と今後の技術開発**
NEDO 技術戦略研究センター フェロー **指宿 堯嗣氏**

13:40-14:00 研究発表1 SUREコンソーシアムと都市鉱山プロジェクトの展開
環境管理研究部門 総括研究主幹 **大木 達也**

14:00-14:20 研究発表2 近未来の製品リサイクルに求められるソーティング技術
環境管理研究部門 資源選別プロセス研究グループ長 **古屋仲 茂樹**

14:20-14:30 休憩

14:30-15:05 特別講演 **キャノンの環境への取り組みとリサイクル事例の紹介**
キャノンエコロジーインダストリー株式会社 取締役 **清水 浩樹氏**

15:05-15:25 研究発表3 高選択性電解による新しい磁石リサイクル技術の開発
環境管理研究部門 資源精製化学研究グループ **大石 哲雄**

15:25-15:45 研究発表4 レアメタルの高精密相互分離技術の開発
環境管理研究部門 資源精製化学研究グループ長 **成田 弘一**

15:45-15:55 休憩

15:55-16:40 特別講演 **2030年に向けた資源循環社会導入の戦略**
青山学院大学 法学部 教授 **菊池 純一氏**

16:40-17:00 研究発表5 戦略的な都市鉱山開発に向けた評価基盤の整備
安全科学研究部門 社会とLCA研究グループ **畑山 博樹**

17:00-17:20 研究発表6 資源配慮設計と製品情報流通システムの要件探索
製造技術研究部門 モデルベース設計製造研究グループ長 **増井 慶次郎**

17:20-17:25 閉会の辞 環境管理研究部門 研究部門長 田中 幹也